

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2022年度	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		子ども教育学科		
科目名称	教育実習（特支）						授業形態		
科目コード	750157	単位数	2単位	配当学年	4年	実務経験教員		アクティブ ラーニング	
担当教員名	瀬戸口 裕二、野村 宗嗣、本田 和也								
授業概要	この授業は、大学において学んだ理論や技術を実際の場で実践あり、検証することを目的としている。既に、幼稚園あるいは小学校において指導教諭等の指導を受けながら実習を経験している。特別なニーズを有する児童との直接的な触れ合いを通して、大学で習得した知識や理論を教育の現実に適用することで実践的な能力を磨く。加えて、教職についての使命感を高め、自己の能力・適性について自覚するとともに、新しい課題を発見し、卒後の学びに反映させる態度等を養う。この実習は、主として4年次後期に行い、同内容の指導を複数の教員で行うものである。								
関連する科目	すべての特別支援教育に関連する科目								
授業の進め方 と方法	実習期間中は教員が巡回して指導を行う。								
授業計画	2週間（80時間）都城きりしま特別支援学校他6校で教育実習を行う。 実習期間中において、児童観察、模範授業観察、教材研究及び指導法研究、学習指導案作成、研究授業の実施など、必要に応じて集団及び個別に実施する。実習終了後に、実習生が教育実習全般を振り返り教員の資質の観点から何が実践上の弱点なのかを自己分析し今後の課題を明らかにすることをねらいとして事後指導を行う。実習期間中は教員が巡回して指導を行う。								
授業の到達目標	特別支援学校教諭免許状を取得するための必須科目である。教育実習を通して、特別支援学校における「教育実践」の実際を学び、特別支援学校教諭として必要な専門知識、基本的な指導技術を実践的に理解する。具体的には、発達障害児、特に知的障害児童・生徒を理解し、授業を展開していく力量を育てる場である。また、学習指導案の作成等を通して特別支援学校教育についての実践的力量を高める。 上記事項に基づく実習校の評価が8割を占め、巡回時の研究授業の評価が2割を占める。								
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)								
授業時間外の学修 【予習】									
授業時間外の学修 【復習】									
課題に対する フィードバック	実習期間中は教員が巡回し、課題の整理を行いフィードバックする。								
評価方法・基準	本大学の教育実習評価単位認定方法に照らして評価する。								
テキスト									
参考書									
備考									

